参考資料３

地球温暖化研究イニシャティブ（対策技術分野）　茅専門委員提出資料

平成１６年１１月２９日

１．これまでの対策検討の状況

１）総合科学技術会議　温暖化対策技術プロジェクトチーム報告（平成 15 年 4 月）

２）温暖化対策推進大綱見直し作業

経済産業省　エネルギー需給見通しの改訂、2030 年見通しと 2010 年対策
代替フロン 3 ガスの見通しの検討

環境省　京都議定書目標（2010 年前後）への対策検討

農林水産省　森林吸収の評価

３）問題点

長期の視点が大幅に不足している。また、総合的にみた研究開発投資の prioritization が行われていない。問題の総合性、長期性を考えると、総合的長期的視点からの検討が是非必要

２．検討の内容

１）関連技術

A. エネルギー関連

エネルギー効率化、システム効率化、自然エネルギー利用、原子力

B. 二酸化炭素の回収貯留

C. 植生の拡大

D. メタン、亜酸化窒素排出抑制技術

E. 代替フロン等人為的温室効果ガス排出削減技術

２）検討の方向

これらの技術を諸視点から総合的に評価、今後の R&D の方向づけを行う。

考えられる視点

A. 時間軸

短期（～2010 年)、中期（～2030 年)、長期（～2050 年、～２100 年）

B. 物理的ポテンシャル

C. 開発の難易度

D. コスト評価

３．検討のステップ

１）2004 年度　委員の間での検討フレームの議論、とりまとめ

２）2005 年度　具体的検討。状況により WG を設置。

以上